

バイオマス利活用技術情報データベース調査票（メタン発酵施設用）

（社）地域環境資源センターでは、バイオマス利活用施設整備の促進を図るためには、これから施設を建設しようとする地方公共団体等に対して、施設の計画、設計、工事発注等の関連業務を効率的に進める上で参考となる技術的な情報を提供することが重要であるとの観点から、既設の施設に関する情報を収集・登録し、広く提供するための「バイオマス利活用技術情報データベース」の整備を進めています。

本調査票は、当該データベースに登録するための市町村等からのデータ提供用のものであり、この調査票によって得られたデータはウェブ上で一般に公開する予定です。

関係の皆様にはデータベース構築の趣旨をご理解の上、何とぞご協力賜りますようお願い申し上げます。

本調査に関する問合せ先、調査票提出先

（社）地域環境資源センター バイオマス技術部
バイオマス利活用技術情報データベース担当 あて
〒105-0004 東京都港区新橋5丁目3番4号 農業土木会館6階
電話：03-3432-6283 FAX：03-3432-0743
<http://www.jarus.or.jp/>
mail：datainfo@jarus.or.jp

i 調査票記入者（連絡用）

次の表の情報は、次ページ以降の調査票にご記入いただいた内容に関する問合せ等の連絡先としてのみ利用するものです。これらをデータベースに登録したり公開したりするものではありません。

調査票記入年月日 平成 年 月 日

氏名	
所属	
住所	〒
電話番号	
FAX 番号	
e-mail アドレス	

ii フロー図・物質収支図・カタログ等

調査票と、併せてパンフレット（対象施設のフロー図や物質収支図を含むもの、地域の活動に関するもの等）や設備のカタログ等をご提供くださるようお願いいたします（PDF 形式などにより電子化されたものが望ましいですが、ない場合は印刷物でも結構です）。

なお、ご提供いただいたパンフレット等の全部または一部は本データベースの検索結果の一部として閲覧、ダウンロードできるようにする予定です。あらかじめご了承ください（ご提供いただくパンフレット等に公開できない部分が含まれる場合は、その部分に印をつけるなどにより明示してください）。

1. 施設の概要

1.1 施設の名称					
1.2 施設の名称（フリガナ）					
1.3 所在地（住所）	都道	郡	市区		
	府県	市	町村		
	市区町村の地方公共団体コード（5桁） 不明な場合は空欄で結構です。				
1.4 供用開始年月日	西暦	年	月	日	
1.5 施設全体の敷地面積	m ² （整数）				

1.6 管理主体

(1) 管理主体名	
(2) ホームページ URL	http://

※施設の概要などを紹介しているホームページを公開している場合の URL としてください。なお、ここに記入していただくウェブページは本データベースにおける検索結果からリンクする予定ですので、それにご了承いただける場合のみご記入ください。

1.7 維持管理概要（管理費、管理人員とも整数）

	計 画	実 績
(1) 維持管理費	千円/年	千円/年
(2)・維持管理人員(常勤)	人	人
・非常勤人員	人	人

※公表可能な場合は、実績値もご記入ください。

1.8 事業概要

(1) 事業名	
---------	--

※事業主体が用いている当該施設の整備に係る固有の事業名としてください。通称名でも結構です。

(2) 事業主体名		
(3) 総事業費	百万円（百万円未満四捨五入）	
(4) 助成制度利用の有無	1. 有 2. 無 どちらかを○で囲んでください。	
(5) 利用した助成制度名と助成主体名 ※複数あれば列挙してください。	助成制度名	助成主体名

1.9 その他団体等

(1) 団体等名称	
-----------	--

※施設の設計や維持管理に当たって、特に技術的な協力を得ている研究機関、大学、民間団体等があれば、その名称を記入してください。

2. 設備の製作・据付会社

本施設における設備の製作または据付を含む工事等（事業主体が自ら発注した設備の購入契約を含

3.1 メタン発酵施設の原料バイオマス

(1) 搬入量 (合計)	年間	t/年 (整数)
	日	t/日 (小数点以下1位まで)
(2) 年間稼働日数	日/年 (整数)	
(3) 種類別内訳	次の表の種類ごとに有無を○で囲った上で、該当するものの計画・設計上の搬入量 (t/年、t/日) と含水率 (%) を記入してください。	

※ 搬入量を体積表示されている場合は、重量換算願います。参考値を下記に示しますが、バイオマスの種類や含水率により差がありますので、実情に即した値が把握できる場合は、そちらを優先してください。

参考値) 含水率 98%程度の場合 : 1.0t/m³ 含水率 85%程度の場合 : 0.8t/m³

原料バイオマスの種類別内訳 (年搬入量は整数、日搬入量及び含水率は小数点以下1位まで)

	種類	有無	年搬入量 (t/年)	日搬入量 (t/日)	含水率 (%)
1	肉牛ふん	有・無			
2	肉牛ふん尿(混合)	有・無			
3	乳牛ふん	有・無			
4	乳牛ふん尿(混合)	有・無			
5	豚ふん	有・無			
6	豚ふん尿(混合)	有・無			
7	鶏糞	有・無			
8	家庭(収集)生ごみ	有・無			
9	事業系生ごみ(給食)	有・無			
10	事業系生ごみ(給食以外)	有・無			
11	下水汚泥	有・無			
12	浄化槽汚泥	有・無			
13	集落排水汚泥	有・無			
14	し尿汚泥	有・無			
15	工場汚泥	有・無			
16	農産加工物残さ	有・無			
17	水産加工物残さ	有・無			
18	畜産加工物残さ	有・無			
19	資源作物(糖質、でんぷん質系)	有・無			
20	資源作物(セルロース系)	有・無			
21	稲わら、麦稈	有・無			
22	もみ殻	有・無			
23	乾草	有・無			
24	おが粉	有・無			
25	バーク	有・無			
26	木チップ	有・無			
27	剪定枝葉	有・無			
28	古紙	有・無			
29	製材所残材	有・無			
30	林地残材	有・無			
31	建築廃材	有・無			
	・ その他 ()	有・無			

※搬入量は原則として計画値を基本としますが、施設稼働後に計画値が変更されている場合は、変更後の計画値を優先願います。

以下、選択式の項目については該当するものの番号を○で囲んでください。「その他」の場合は()内に具体的な内容を記入してください。

3.2 メタン発酵の種別等

(1) メタン発酵の種別 (単一選択)	1. 湿式 2. 乾式
(2) 発酵温度設定 (単一選択)	1. 無加温 2. 中温 3. 高温 4. 二槽式 ・その他()
(3) 発酵方式 (単一選択)	1. 浮遊生物法 2. 固定床式 3. UASB ・その他()

3.3 バイオガス

(1) バイオガスの発生量	年間	Nm ³ /年 (整数)	
	日	Nm ³ /日 (整数)	
(2) バイオガスの濃度 ※メタン発酵槽からの濃度	メタンガス	%	(小数点以下1位まで)
	二酸化炭素	%	(小数点以下1位まで)
	硫化水素 (H ₂ S)	ppm	(整数)
(3) バイオガスの用途	次の表の種類ごとに有無(「用途の種類」欄)を○で囲った上で、総量、その他の場合の単位、外部への供給の有無、外部への供給量(総量の内数)、供給先を記入してください。		

バイオガスの用途 (総量、外部への供給量は整数)

	用途の種類 [用途の有無]	総量	外部への供給		
			外部への供給有無	外部への供給量 (総量の内数)	供給先 (複数選択可)
1	燃焼・熱利用 [有・無]	MJ/日	有・無	MJ/日	1. 一般家庭 2. ガス会社 ・その他()
2	発電・電力利用 [有・無]	kWh/日	有・無	kWh/日	1. 一般家庭 2. 電力会社 ・その他()
3	バイオガス精製・変換 (天然ガス相当) [有・無]	Nm ³ /日	有・無	Nm ³ /日	1. 一般家庭 2. ガス会社 ・その他()
4	バイオガス精製・変換 (水素) [有・無]	Nm ³ /日	有・無	Nm ³ /日	1. 一般家庭 2. ガス会社 ・その他()
5	バイオガス精製・変換 (メタノール) [有・無]	kL/日	有・無	kL/日	1. 一般家庭 2. 石油会社 ・その他()
6	バイオガス精製・変換 (その他: [有・無])	単位()	有・無	単位()	1. 一般家庭 2. ガス会社 ・その他()
・	その他 () [有・無]	単位()	有・無	単位()	1. 一般家庭 ・その他()

4. 設備の概要 (メタン発酵)

【基本的な設備】

4.1 メタン発酵設備

(1) 槽方式 (単一選択)	1. 単槽 2. 複槽
(2) 一次発酵槽形状	1. 縦型 2. 横型 3. ガスホルダー一体型 ・その他 ()
(3) 二次発酵槽形状 ※(1)で単槽を選択した場合は空欄としてください。	1. 縦型 2. 横型 3. ガスホルダー一体型 ・その他 ()
(4) 攪拌方式	1. ガス攪拌 2. 機械攪拌(羽根式) 3. 機械攪拌(水中ポンプ式) ・その他 ()

4.2 メタンガス貯留設備 (ガスホルダー)

(1) 総容量	m ³ (整数)
---------	---------------------

4.3 脱硫設備

(1) 方式名	(方式の異なる脱硫設備が複数ある場合は複数選択) 1. なし 2. 乾式 3. 生物脱硫 4. 薬品添加 ・その他 ()
---------	---

【その他の設備】

4.4~4.10 の設備について有無を○で囲った上で、有の場合はそれぞれの内容を記入又は選択してください。

4.4 前処理設備	有・無	種類 (種類の異なる前処理設備が複数ある場合は複数選択) 1. 破碎 2. 分別 3. 可溶化 (酸発酵) ・その他 ()
4.5 脱臭設備	有・無	処理方式 (方式の異なる脱臭設備が複数ある場合は複数選択) 1. 水洗式 2. 吸着法 3. 薬液処理法 4. 生物脱臭法 (土壌脱臭法) 5. 生物脱臭法 (ロックウール脱臭法) 6. 生物脱臭法 (たい肥脱臭法) 7. 生物脱臭法 (活性汚泥脱臭法) 8. オゾン酸化法 ・その他 ()
4.6 発電設備	有・無	発電機形式 (形式の異なる発電機が複数ある場合は複数選択) 1. ガス専焼エンジン 2. デュアルフュエルエンジン (軽油) 3. デュアルフュエルエンジン (その他) 4. ガス専焼ガスタービン 5. デュアルフュエルガスタービン (軽油) 6. デュアルフュエルガスタービン (その他) 7. 燃料電池 ・その他 ()
4.7 ガス精製設備	有・無	方式 (単一選択) 1. 水洗浄 2. P S A 3. 膜 ・その他 ()
4.8 消化液水処理設備	有・無	処理方式 (単一選択) 1. 活性汚泥法 2. 接触酸化法 3. オキシレーションディッチ法 ・その他 ()
4.9 消化液脱水 (固液分離) 設備	有・無	脱水方法 (単一選択) 1. スクリュープレス式 2. 遠心分離式 3. 多重円盤式 ・その他 ()

4.10 付帯たい肥化設備	有・無	付帯たい肥化設備とは、メタン発酵の副生成物のたい肥化を主な目的とするものを指します。有無のみを選択してください。
---------------	-----	--

※前処理設備とは、施設に搬入されるバイオマスを計量するとともに、それをメタン発酵に適した性状に調製するために、メタン発酵設備の前段に設置する設備を指します。

※脱臭設備とは、ふん尿受入槽や貯留槽等から生じる臭気対策を行う設備を指します。

※脱硫設備とは、バイオガスに含まれる硫化水素を除去し、利用しやすい品質を保証するガス浄化装置を指します。

※発電設備とは、メタン発酵設備より生成したメタンガスを利用し、発電する設備を指します。

※ガス精製設備とは、脱硫装置により硫化水素を除去したバイオガスの品質を更に高める精製設備を指します。

※消化液水処理設備とは、メタン発酵後の消化液を放流する際に処理するための設備を指します。

※消化液脱水(固液分離)設備とは、処理工程の機器を損傷させる異物を混入させないことと発酵不適な固形分を分離するための設備を指します。

※ 付帯たい肥化設備とは、発酵槽への投入が不適である原料バイオマスの中の固形分、及びメタン発酵後に脱水分離した消化液中の固形分をたい肥化して利用するための設備を指します。

ご多忙の中、ご協力ありがとうございました。